

安全未来特定認定再生医療等委員会

議事録要旨

第96回 4部

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-19-11 グランデール溝の口 502 号

一般社団法人 再生医療安全未来委員会

理事長 白井 由美子

安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

第96回 第4部

2020年5月15日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったので、その議事録要旨を作成する。

【議題】

医療法人輝鳳会 池袋クリニック

定期報告(再報告)「慢性疼痛に対する自己脂肪由来幹細胞による治療」

第1 審議対象及び審議出席者

1 日時場所

日 時：2020年5月11日（月曜日）第4部 19：40～19：50

開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-17-3 渋谷東宝ビル

2 出席者（Zoom 会議）

出席者：寺尾委員（再生医療）、平田委員（臨床医）、藤村委員（細胞培養加工）、
菅原委員（生命倫理）、山下委員（生物統計）、中村委員（一般）

申請者：管理者 甲 陽平

陪席者：(事務局)坂口 雄治、木下 祐子

3 技術専門員 大岩 彩乃 先生

東邦大学医学部 麻酔科学講座 助教

4 配付資料

資料受領日時 2020年4月27日

(本審査資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告（様式第三）
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書

(事前配布資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告（様式第三）
- ・定期報告フォーム

- ・年間 教育・研修記録文書
(会議資料)
- ・再生医療等提供状況定期報告（様式第三）
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書

第2 審議進行の確認

1 開催基準の充足

再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則（平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号）改正後第六十三条の規定する開催要件は次のとおり。

成立要件：

- 1 5名以上の委員が出席していること。
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ2名以上出席していること。
- 3 次に掲げる者がそれぞれ1名以上出席していること。
 - イ. 再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
 - ロ. 細胞培養加工に関する識見を有する者
 - ハ. 医療又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家、または生命倫理に関する識見を有する者
- 二. 一般の立場の者
- 4 出席者の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。）と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること。
- 5 認定再生医療等委員会の設置者と利害関係を有しない委員が2名以上含まれていること。

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、全てにおいて条件を満たしていることを各委員に宣言した。

第3 審議

1. 審議

山下	重大な事故が起きていないので、安全性の問題はないと思いますが、治療の効果があまりないと思われる症例があります。その点について考慮しなくてもいいのでしょうか
菅原	再生医療等の安全性の確保等に関する法律のもとでの審議になりますので、この委員会としては、提供計画の安全性に問題がなければいいと思います。ただ、対象疾患が“慢性疼痛”となっていますので、次回の報告の際には、疾

藤村

患名を入れていただきたいと思います
2番と3番は同じ患者だと思うのですが、1回目の投与後から2か月で2回目を投与したのには疑問が残ります。NRSの数値からは1回目は効果があったけれども、2回目はそれほど効果がなかったと推測できます。また、投与してから6か月後の評価が報告されていません

菅原委員長が全委員へ今回の定期報告は適切とみなすことでよいか確認し、全委員が合意した。ただし、次回の定期報告の際には、以下の点に留意して報告を行うよう要請した。

- 報告書の対象疾患に、疾患名を記載する。
- フォローアップは、提供計画とおりの頻度でしっかり行い、報告書に記載する。

2. 判断

審査の結果、報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

第4 審議結果

定期報告は適切である。

以上